

令和5年度 第1回 日野市農業懇談会 要点録

日 時 令和5年4月10日(月)午後2時~4時 日野市役所5階503会議室

出席者 9名

- 1 会 長 旗野 利之 日野市農業団体連合会会長
- 2 会長職務代理者 宮澤 和美 市民公募者
- 3 委 員 齊藤 江利子 市民公募者
- 4 委 員 帆足 千栄子 市民公募者
- 5 委 員 阿川 暁史 日野市農業団体連合会副会長
- 6 委 員 土方 京子 日野市女性農業者・みちくさ会会員
- 7 委 員 岩沢 宏 日野市農業委員会会長
- 8 委 員 野瀬 友利 東京都農業振興事務所農務課長※新委員
- 9 委 員 菊池 豊 東京都南多摩農業改良普及センター所長

欠席者 3名 金子 峰男 日野市農業委員会会長職務代理者

宮坂 幸仁 東京南農業協同組合日野支店長

土方 勇二 東京南農業協同組合七生支店長

事務局：吾郷都市農業振興課長、渡辺農産係長、担当者幅岸

1. 開会 (司会：農産係長)

産業スポーツ部長より挨拶、資料の確認。

2. 新委員への委嘱状交付資料①

東京都農業振興事務所農務課長 野瀬友利氏へ委嘱状の机上交付(令和5年4月1日付け異動により引継ぎ新委員に委嘱)、新委員による自己紹介、令和5年3月策定の東京都農業振興プランについて。※参考資料配布、ウェブ上で閲覧可能。

欠席者の確認。

(議事進行：旗野会長)

3. 市長への提言書(案)まとめ資料No.②

(事務局)資料②の説明

本日の議論のテーマは前回抽出した5つの項目について作成した、事務局提案の提言書(案)を1項目ずつ確認し、修正、削除、加筆など項目の順番などの検討する。

提言(案)1.環境に配慮した農業への支援について

国、東京都の動きに合わせ、市が継続してきた目標のレベルアップを目指す継続・拡充目標として提言する。市内の畜産農家で出る牛ふん・鶏ふん、米ぬかを有機肥料として活用する耕畜連携システムを提案する。

提言項目 1→2

提言(案)2.情報発信や活用で地産地消のさらなる推進

SNS等の情報発信は必須。東京都の「見えベジ」直売所アプリの普及活用※日野市でも3件の農業者の利用有り。市民農園の利用は、20㎡の広さは子育て世代には使いきるの難しい。まずは収穫体験

等によって親子で農業を知り、考える入り口を提供していく。既存の市民農園の活用を考える。

提言項目 2→4

提言（案）3. 生産緑地の貸借とへの支援

開始からまだ5年、継続拡充。追加として農外からの新規就農者への支援。東京都が始めた貸借奨励金についてアクションプランに加えてほしい。項目のタイトルに「担い手」と入れてはどうか。

提言項目 2→4

提言（案）4. スマート農業等新技術導入等の意欲ある農業者の支援

既存の省力化技術の普及。細かい施策はアクションプランで展開する。DX 技術の導入という言葉を追記する。

提言項目 4→3

提言（案）5. 女性農業者の活躍への支援

東京都の振興プラン策定時に、日野市の女性農業者からの提案を受けて、経営主として働く女性への出産育児の雇用支援の必要性を新規項目として盛り込んだ。みちくさ会だけでなく、市内の女性農業者全体を対象として捉えるべきだ。

提言項目 5

3. 閉 会 ・ ・ ・ ・ ・ 資料No.③ 今後の予定の確認（事務局）、閉会の挨拶（都市農業振興課長）